



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 169 1990年3月23日



国際ロータリー会長 ヒュー・M・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

1989～'90 年度

国際ロータリー第 275 地区

地区大会特集号

皆さん、ありがとうございました。

地区大会を終えて

地区大会委員長 田島一郎

3月16日、17日の2日間、新高輪プリンスホテルで行われた第275地区年次大会を無事完了することが出来ました。これはホストクラブとして、何としてもこの行事を成功させたいという会員全員の熱意と献身的な努力によるもので、それぞれの本業を何とかやり繰りし、ときには中断して、大会のため奉仕された多くの会員の方々には、誠に向きの下がる思いがいたしました。心からお礼を申し上げます。

一方創立後僅か3年半の小規模のクラブの中に、皆さんは素晴らしいエネルギーを発見されたに相違ありません。このエネルギーの10分の1でも、これからのロータリーの奉仕活動に振り向けたとすれば、どんなことになるでしょうか。

またコ・ホストクラブの方々や地区役員がご協力下さったことは、いうまでもなく有難いことでしたが、日頃縁のうすい他のクラブの方が率先ご協力下さったことも忘れ得ないことで、ロータリーならではの感を深くいたしました。

皆さん、有難うございました。

第275地区年次大会を終わって

会長 佐藤 定宏

当クラブをホストとして、田辺賢三ガバナーの指揮の下、伊藤恭一 RI 会長代理をお迎えしての地区年次大会は、3月16日・17日の両日にわたって開催されました。

ヒュー・M・アーチャー RI 会長の年度スローガン“Enjoy ROTARY”が文字通り実現された、楽しい然し充実した、意義豊かな大会でありました。

年大会のホスト役を遺漏無く遂行する為に、約30回を数える準備委員会を重ねられた、実行委員の諸賢と田島委員長に対しまして、田辺ガバナーを完全にサポートされ、大会を成功裡に終了せしめられたことに深い敬意と感謝を捧げます。

今大会はパシフィックベースン及び第365地区の韓国のロータリーアン、特に多数の婦人会員の参加を得て、非常に国際色豊かな、ロータリーならではの盛り上がりを見せ、その上“国際理解と誤解”と銘打ったパネルディスカッションに於いて、A・キャラビ会員、林鎮出会員、A・ザルム会員の息をのむような内容の濃い討論は本大会の最大のイベントとも言え、これが非常に盛り上がりを見せ、大会の途中で退席する人達が通常は多いのにもかかわらず、今大会では殆どの人達が最後まで熱心に参会されていたことは、私が最も喜びとする処でありました。

この大会を無事に為し終えたことは、わがクラブ全員の友愛と各自の責任感がこれを為し遂げたのであり、改めて感謝を捧げると共に、コ・ホストを引き承けて下さった東京南 RC の方々に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。今後の我がクラブの充実が期して待たれます。

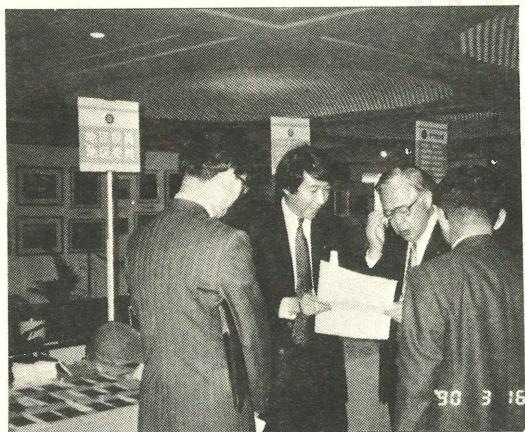


▲登録委員会の皆さん

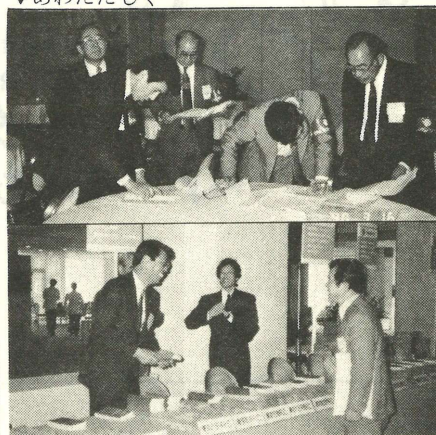


▲SAA 委員会の皆さん

▼あわただしく



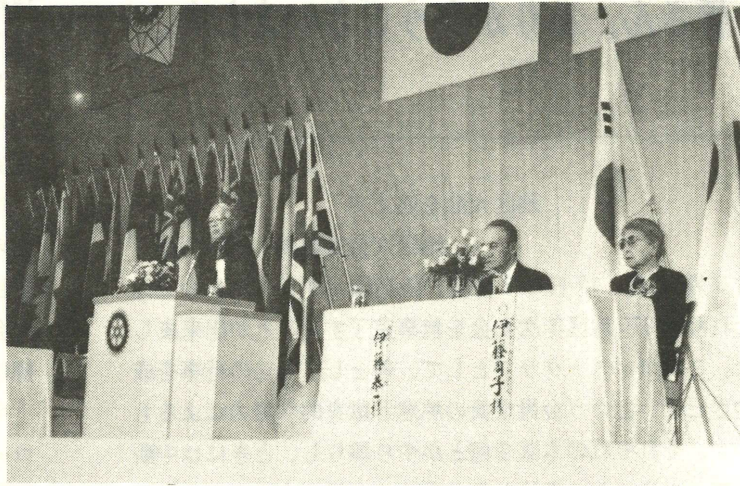
▲綿密な打合せ・・・



▲ほんのわずかなゆとり



▲いよいよスタート



▲田辺ガバナー点鐘・開会



▲田島大会実行委員長



▲佐藤ホストクラブ会長



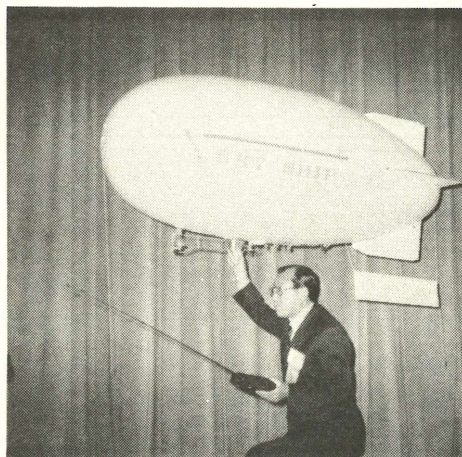
▲保科SAA 委員長



▲山田接待委員長



▲中野地区幹事



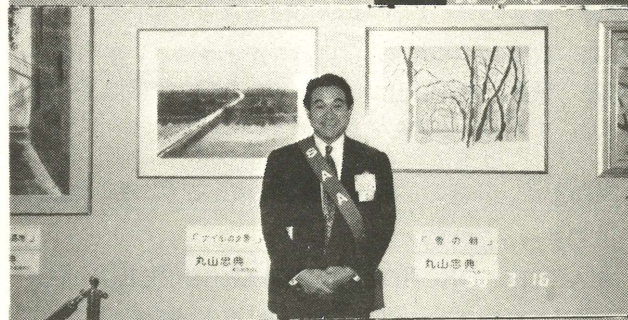
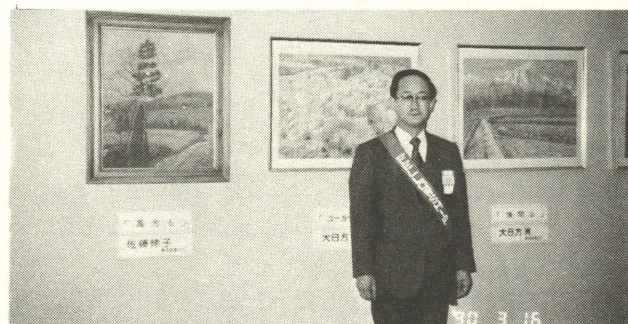
▲心がなごみました



▲とてもチャーミングでした。



▲ステキなザルूमさん



▲ホット一息

▲新南のアーティストたち

本日の予定 1990年3月23日(第170回)

卓話「カイロブラックティックの話」

河原 勢自 君/当クラブ会員

河原勢自法律事務所 所長

例会報告

1990年3月9日 第168回

「地区大会の最終説明会」

地区大会副委員長 村 川 優 君

司 会: 佐 藤 定 宏 会長

♪ロータリーソング:「日も風も星も」

ソングリーダー: 村 上 満 君

ニコニコボックス紹介: 芦 谷 庸二郎 君

来 客 紹 介: E.A. ZALOOM 君

出席状況: 会員 56 名中/出席 36 名/欠席 20 名

来客 8 名(海外 2 名・地方 1 名・都内 5 名) ゲスト 2 名

◎慶事披露

お誕生日 3月18日 赤 松 仁 明 君

3月20日 山 下 忠 治 君

3月22日 武 下 朗 君

ニコニコボックス (順不同・敬称略)

赤松 仁明 地区大会、成功を祈ります。

芦谷 庸二郎 地区大会を成功させましょう。

後藤 信夫 地区大会頑張りませう!

永井 克彦 関さん、芦部さん、二宮さん、孫さんとの
交流ごくろうさまでした。

山下 忠治 55才になりました。1年は早いものです。

武下 朗 バラをいただきましてどうもありがとうございました。

村川 満 娘が結婚しました(2/25)。

平井 逸夫 アイメイト基金の目標達成を祝して。

山川 政樹 村川様、先日はありがとうございました。

松原 秋夫 海外に出かけまして、2回欠席致しました。
申し訳ありませんでした。

3月9日 10件 ¥56,000

それぞれ、多額のご寄附を頂き有難うございました。

◎ビジター(敬称略)

MACKIE NICHOLS / HARRISBURG、FL、
DON CHASE / ST. CHARLES BREAKFAST
CLUB、高橋 暉/京都洛西RC、梅垣哲郎/東京RC、
尾関武男/東京中央RC、栗原 稔/東京新宿RC、野
末源一・H. SCHMIDT/東京南RC

◎ゲスト 渡部 一元 氏・加藤 昌明 氏/川鍋会員の
ゲスト

275地区ロータリー財団会議の報告

ロータリー財団委員長 田島一郎

地区のロータリー財団会議が2月19日、東京ヒルトン・
インターナショナルで開催され、これに出席したので、会議
の主な内容と当クラブのかかわり合いを含めて報告したい。

1. ポリオプラス寄付

全世界における寄付金累計は、既に89年9月で、目標
額120億ドルを60%以上を越えた。日本における寄付金
累計は89年12月末に目標額40億円を漸く越え、275地区
では33%、当クラブでは10%目標額を超過した。一方全
世界においても、日本においても無条件寄付は減少し、財
団のプログラムに影響が出るといわれている現状から、ポ
リオプラス寄付を打ち切り、無条件寄付を促進してはどうかとの意見が出ている。

2. 無条件寄付

奨学生派遣枠14名を確保することとして、会員1人当
の負担は67ドルであるが、当クラブでは本年度既に4名
の個人寄付計4000ドルがあり、クラブの要請額を十分に
クリアしている。

3. 財団奨学生派遣

現在地区ロータリー財団委員会は、1991~92年度の
ロータリー財団奨学生候補の募集をはじめている。締切は
3月末日である。有資格者をご存知の会員は申込に協力さ
れることをお勧めしたい。「募集要項」「申込書」等は、
小生のところおよび事務所にある。「募集要項」には目的、
資格、奨学金の条件、試験期日および方法、申込方法、申
込添付書類などが記載されている。締切後3回にわたる選
考試験を経て、最終決定は本年12月の予定である。

4. 財団奨学生受入

1990年~91年のロータリー財団受入奨学生は、7月に来
日し、ジャパンプログラムによって、9か月間ICUで日
本語を研修し、その後12か月大学で学ぶ。このプログラ
ムには275地区と258地区が協力しており、今回は275地
区で8名、258地区で7名受け入れる。275地区の千代田
分区では、東京築地RCと東京新橋RCが受入クラブとなる
予定である。

◎3月16日第169回例会はR.I. 第275地区 地区大会に
振り替えました。

◎次週予定 1990年3月30日(金)(第171回)

卓話予定「インドネシアと私」

芦谷 庸二郎 君/当クラブ会員

(株)川鉄インテリジェントシステムズ/代表取締役社長
受付会計/竹島・永井 来客紹介/飛鳥

ソングリーダー/山田 ニコニコボックス/河原

各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

東京新南ロータリークラブ 会長=佐藤 定宏 副会長=川鍋 達朗 幹事=馬場 一廣 会報=大日方 真
事務所 〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004
例会日 金曜日 12時30分 例会場 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-505-1111